

Flash Eyes

観戦ガイド1月18日号

天皇杯・皇后杯
平成30年度
全日本卓球選手権大会
(一般・ジュニアの部)
丸善インテックアリーナ大阪
(大阪市中央体育館)
平成31年1月14日(月)
～1月20日(日)



1月18日の予定

■シングルス 5～6回戦

■ダブルス 5回戦～準々決勝

◆試合速報

試合の結果速報は、大会サイトで検索することができます。下記アドレスでご確認ください。さあ、今すぐアクセス！

●全日本選手権特設サイト

<http://www.japantabletennis.com/zennihon2019/>

◆入場料

●アリーナ席・SS席・S席・A席が
ございます。

詳細は、下記アドレスでご確認ください。

<http://www.japantabletennis.com/zennihon2019/ticket>

◆丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)

大阪市港区田中3-1-40

TEL 06-6576-0800

https://www.yahataya-park.jp/osaka_arena/index.html

●大阪メトロ(地下鉄)「朝潮橋駅」
下車徒歩3分

競技日程

●[第6日] 1月19日(土)

■シングルス 準々決勝

■ダブルス 準決勝～決勝

●[第7日] 1月20日(日)

■シングルス 準決勝～決勝

■閉会式

全日本 起死快晴

1月17日、平成30年度全日本卓球選手権大会4日目が行われた。混合ダブルスは前回王者の森蘭政崇・伊藤美誠組が決勝で張本智和・長崎美柚組に気迫のプレーで勝利し、2連覇を達成した。ジュニア男子は戸上隼輔が、世界ジュニア2位の宇田幸矢に0-2から起死回生の逆転劇を展開し、悲願の初優勝を成し遂げた。ジュニア女子は出澤杏佳が徹底した攻守で、世界ジュニア代表勢らシード選手を次々と撃破し、嬉しい初優勝を飾った。本日18日は、ダブルスベスト4、シングルスベスト8が決定する。ランキング入りをかけた熱き闘いを勝ち抜くのは…？

混合ダブルス 決勝

森蘭 伊藤	3	<table border="1"> <tr><td>11-5</td></tr> <tr><td>6-11</td></tr> <tr><td>12-10</td></tr> <tr><td>11-8</td></tr> </table>	11-5	6-11	12-10	11-8	1	張本 長崎
11-5								
6-11								
12-10								
11-8								

森蘭・伊藤組 気迫の2連覇



森蘭政崇選手

決勝は張り詰めた試合だったので、やったーという感じでした。相手はチキータが上手いので、チキータをさせないことと、レシーブの質を落とさせるようにサーブを工夫しました。

伊藤美誠選手

決勝は緊張しましたが、楽しかったです。中国選手に勝っている張本君のボールがどういうボールなのか、体験することができて良かったです。張本君とはずっと対戦したいと思っていたので、勝てて自信になりました。

張本智和選手

3ゲーム目、自分たちが先にゲームポイントを握っていたのに勝てなかったのは、今日は相手のメンタルが上だったからだと思います。

長崎美柚選手

決勝までいけたのは少しびっくりしていますが、負けたことはすごく悔しいです。



1/17 PHOTO トピックス



■ 頑張るOSAKAの太陽
上村太陽選手(大阪桐蔭高)は男子ダブルスでスーパーシードを破るなど地元大阪で大健闘

▼インタビュー▼



水谷隼選手

いつも1試合目は緊張してあまり良いプレーができないけど今日はかなりリラックスして内容も良かった。今回シングルスで優勝できれば10回目ということで、自分にとっても10回優勝してこの全日本を終えたい気持ちが強いので、今年10回目を達成できたら良いなと思います。



平野美宇選手

年末は新しい戦術や技術を取り入れて良い練習ができました。今年は優勝したいです。

ジュニア男女優勝者



出澤 杏佳

戸上 隼輔

出澤杏佳選手

まさか優勝できるとは思っていませんでした。今は実感がなくてドキドキしています。4回戦の小塩選手との対戦で、ゲームカウント1-2の2-9から諦めずにプレーし、挽回できたことがとても嬉しかったです。今回の優勝に満足しないでこれからも頑張ります。

戸上隼輔選手

優勝目指して練習してきたので、表彰台の一番上に立てて嬉しかったです。ゲームカウント0-2の0-3でタイムアウトを取るまでは頭が真っ白でした。去年の全日本一般の試合の初戦もゲームカウント0-3の0-3スタートから乗り越えることができたことを、先生からまだ終わってないとアドバイスされ、思い出しました。全日本ジュニアはインターハイとは違って特別な大会なので、これで高校生の1位になったという気がします。これからはダブルスと一般でランクに入ったり、メダルを目指して頑張っていきたいです。

ジュニア男子決勝

ジュニア女子決勝

戸上隼輔 3-2 宇田幸矢 出澤杏佳 3-1 大藤沙月



石川佳純選手

初戦としては良かったと思います。全体的に良いプレーができました。目標は一戦一戦勝っていくことと、自分の力を100%出していくことです。その先に優勝があると思います。